

研究のすすめ方	研究の具体策と配慮事項
<p>(2) 研究主題設定に関する内容・方法を評価する。</p>	<p>② 研究課題を集約し、限定するための、内容・方法を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 評価は次のような観点でおこなう。(内容) <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記問題点に緊急度をつけて分類してみたか。 ・ 上記問題点に重要度をつけて分類してみたか。 ・ 期待される効果を具体的に想定してみたか。 ・ 実現の可能性を考えてみたか。 ・ 研究課題が集約・限定できたか。 ○ 達成不十分の場合、次のような点から再度吟味する。(方法) <ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート集計表、チェックリスト集計表、K J法などの方法で焦点化していく。 ・ 緊急度、重要度をつける場合ウエイト付け(点数化)等をおこなう。 <p>① 研究課題に対しての実態調査から、主題設定の資料を得るための内容・方法を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 評価は次のような観点でおこなう。(内容) <ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的で主題設定が明確になるよう実態調査を活用したか。 ・ 過去のデータで活用できるものを利用したか。 ・ 理解しやすくするための図表化等の処理をしたか。 ・ 主題設定の内容・方法を検討するための資料を準備したか。 ○ 達成不十分の場合、次のような点から再度吟味する。(方法) <ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート、チェックリスト、各種教育検査、ソシオメトリなどを用い、表、グラフ、特性要因図、度数分布図などに整理して検討する。 <p>② 資料をもとに内容を検討し、主題を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 評価は次のような観点でおこなう。(内容) <ul style="list-style-type: none"> ・ 実態の分析結果が明らかにできたか。 ・ 主題を絞ることができたか。 ・ 文献や他校の研究等を参考にしながら研究の見通しができたか。 ・ 学校の現状から、質的なレベル、期間、実現可能性などは適切か。 ・ 適切な目的・内容・方法を吟味し主題が設定されたか。 ○ 達成不十分の場合、次のような点から再度吟味する。(方法) <ul style="list-style-type: none"> ・ データを数値化、図表化したりS-P表※を利用して分析する。 ・ ブレンストーミング※、K J法※を用い検討する。